

平成 26 年 11 月 28 日  
上田八木短資株式会社

## トラディション・グループとのデリバティブ仲介事業の共同展開について

－日本における共同持株会社の設立ならびに  
香港における事業参画に伴う現地法人の設立

このたび、上田八木短資株式会社（以下、「弊社」という）は、世界 4 大マネーブローカーの一つであるトラディション・グループ（正式社名 Compagnie Financiere Tradition SA（本社スイス）、以下、「トラディション」という）と、日本において、デリバティブ取引全般の仲介事業を共同で展開することで合意いたしました。

弊社は、1918 年（大正 7 年）に創業以来、96 年余にわたり国内短期金融市場における資金仲介のスペシャリストとして、インターバンク市場、オープン市場等において、マーケット参加者の皆様が資金の運用・調達を円滑に行ううえで重要な役割を担って参りました。長年にわたる伝統と信頼に裏付けられ、金融法人のお客様の数は約 600 社に上るなど、強固な顧客ネットワークを有しております。

一方、トラディションは、ニューヨーク・ロンドンを始めとして世界 28 カ国の金融マーケットで外国為替・外貨資金・金利スワップ、各種デリバティブ取引、その他証券、商品取引等の総合金融仲介業務を行っております。特に、日本を含むアジア・パシフィック地域においては、他社をリードする競争力のある存在となっています。

今回、両社が持つ顧客ネットワークと専門的なノウハウを融合させることで、東京市場の一層の発展に寄与すると共に、常に市場をリードし、お客様のニーズに的確にお応えできる体制を構築することができるものと考えております。

具体的には、持株会社である株式会社上田トラディション・ホールディングスを共同で設立（持ち株比率 弊社 40% トラディション 60%）し、傘下に株式会社トラディション・デリバティブ・プロダクツ（現在の社名）、株式会社トラディション・セキュリティーズ・ジャパン（現在の社名）を置くと共に、株式会社メイタン・トラディションが運営する円金利のデリバティブ業務を移管することで、トラディションが日本で展開するデリバティブ仲介事業の大半を集中することといたしました。

今回の取り組みを通じて、経営基盤の一層の強化を図ると共に、持株会社による戦略的な統括によって、デリバティブ商品の仲介事業の拡充、即ち、より競争力のあるプライスの提供などクオリティ面での向上や、様々な市場を跨ぐ情報の提供などの顧客サービスの向上を図っていくことができるものと考えております。

更に、日本国内での共同事業展開と並行して、香港市場における日本株式に係るオプション取引の仲介事業においても提携を行うことといたしました。具体的には、弊社が香港に100%子会社である Ueda Finance Limited（以下「Ueda Finance」）を設立し、トラディションが香港で行っている日本株式オプションの仲介事業に参画することといたしました。Ueda Finance は、上海駐在員事務所に次ぐ、弊社 2 番目の海外拠点となりますが、発展を続けるアジア金融市場において、更なるビジネスチャンスの発掘にも力を注いでいく所存です。

【本件に関するお問い合わせ先】

上田八木短資株式会社 企画部  
03-3270-1475 FAX 03-5255-6422

以上